

平成20年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	<p>精神障がい者の自立支援に係る調査研究事業          (精神障がい者の円滑な地域移行のための地域体制整備に関する調査研究)</p>
事業目的	<p>精神障がい者の円滑な地域移行、地域での安定した生活の維持、及び重複障害者への支援のための包括的な地域生活支援プログラムを作成し、行政機関の役割と機能について明確化する。</p>
事業概要	<p>① H17.6.1現在で、退院可能と判断された患者(退院者、入院継続者、再入院者、地域生活継続者等)の3年後の動向調査          ② 入院継続者の退院阻害要因と再入院の要因分析          ③ 退院困難事例や再入院者が必要とする支援、未整備の社会資源の検討(困難事例に対する必要な支援のための包括的な地域生活支援プログラムの検討とマディソン市での先進地調査も含む)          ④ 調査研究事業報告シンポジウム</p>
事業実施結果及び効果	<p>H17年に主治医が退院可能と判断し、病状以外の理由で入院中であった統合失調症の方の3年半後の状況は、56%が変わらず入院継続、一度でも退院できた人は22%だった。          GAFが低くても服薬量が多くても、退院阻害要因にならないことがわかった。回りの関係者の意識の転換が必要である。          在宅生活継続を伸ばす要因は、「服薬」「病状安定」「金銭管理」「食事・整頓」「相談」の順であった。          関係者の更なる協同、ピアサポートの活用、クラブハウス機能をもつ場所等の設置が必要である。</p>
事業主体	<p>〒860-8601          熊本県熊本市手取本町1-1          熊本市障がい保健福祉課(熊本市地域生活支援研究会)          TEL096-328-2313          e-mail:shougaihokenfukushi@city.kumamoto.lg.jp</p>